

# DAIGO

八代市立第五中学校

学校だより

令和6年5月13日

文責：校長



Dream (夢)・Advance (前進)・Innovation (創造)・Growth (成長)・Originality (自分らしさ)

学校教育目標：「生徒の夢を育み、生徒と地域の未来を創造する教育～成長を実感できる学校～」

## 生徒集会 ～頼りがいのある執行部～

5月9日(木)は朝から生徒集会がありました。今年度の生徒会テーマ「勇敢」の周知と同時に、サブテーマの募集について執行部が丁寧に説明してくれました。また、五中生皆が安全で心地よく生活できるように、守って欲しいルールについても話がありました。分かりやすい伝え方にキリッとした姿、とても頼もしく感じました。最後に生徒会長から心に響く言葉がありました。五中プライドを胸に、これまで築かれてきた本校の歴史と伝統を受け継ぎ、さらによりよい学校をみなさんと創っていきましょう。



## 五中の朝 ～頑張っています～

五中の朝は活気があります。グラウンドでは体育委員会の呼びかけで体力向上のための自主的なランニングやトレーニングをしています。週末の金曜日は最後に大きな声で校歌も歌っています。エネルギーを感じます。また、人権・ボランティア委員会では人権を確かめ合う日に合わせて挨拶運動をして登校してくる生徒を迎えてくれています。登校してくる生徒も元気に挨拶を返してくれるとともに、校門で丁寧に一礼して学校に入ってきます。自発的なボランティアとして花のお世話や草取り、清掃をしてくれる生徒もいて、とても清々しい一日をスタートできます。みんなで素敵な学校を創ってくれています。感謝です。



## 中間考査、中体連も間近 ～準備・構えの重要性～

5月も半ばになりました。1年生は今週末から集団宿泊教室です。見聞を広め、体験等をおしてたくさんのことを学んできてくれることを願っています。

さて、3週間後の6月4日(火)・5日(水)には前期の中間考査があります。新年度が始まり、2ヶ月間で学習した内容が身についているかどうかを確認するテストになります。人は学習したことをそのままにしておくと忘れてしまいます。繰り返し学習していくことで本当の意味での力になります。中間考査を前に計画的に復習をしておきましょう。「備えあれば憂いなし」です。

また、中間考査後は中体連大会が迫っています。今年は野球とサッカーが6月15日(土)から、先行実施ということで1週間開催が早まっています。その他の競技は6月22日(土)と23(日)、6月29日(土)が陸上等になります。スポーツではどの競技も「構え」が重要と言われます。ボールやシャトルが来るのに備えて構える。相手の動きに対応できるように構える。すなわち、「準備」が大切ということです。試合中だけでなく、大会当日までいかに準備していくかが重要になります。文武両道・両立をめざし、勉強も部活動もしっかりと準備をしていってください。



## 勝って反省、負けて感謝 ～そこから何を学ぶか～

4月から5月の連休中、各部活動で大会や練習試合があり、五中生が頑張っていました。チームであれ、個人であれ、試合で対戦すれば必ず「勝ち・負け」がつきます。当然、勝ちをめざして試合をするわけですが、負けることもあります。勝負の世界に「勝って反省、負けて感謝」という言葉があります。「勝って天狗になるのではなく、勝ちの中にも反省すべき点がある。謙虚に自らの課題をみつめ、その改善に努めていくことが大切である。負けの中にこそ自分に足りないことに気づけたということで、それを気づかせてくれた相手に対して感謝すべきである。」という意味になります。それぞれの勝ち・負けから何を学び、どのように次に活かしていくかが大事だと考えます。五中生の成長に期待しています。

